

秋田市上下水道事業 基本計画

2025～2029



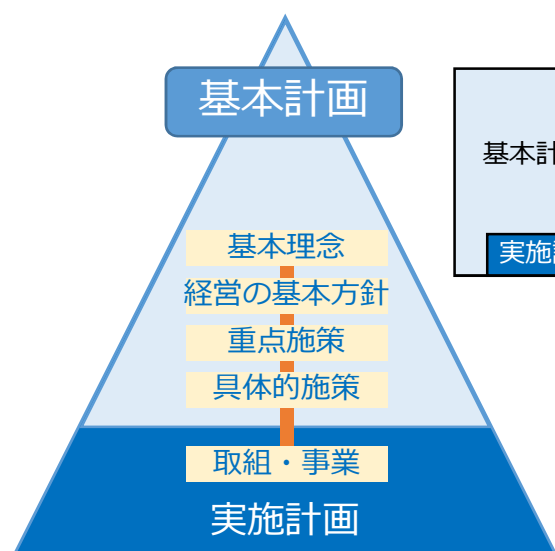
上下水道局マスコットキャラクター
カンちゃん（本名：水乃環太郎^{みずの かんたろう}）

令和7年3月

● 計画の構成

「上下水道事業基本計画」では、基本理念、経営の基本方針、重点施策、具体的施策などの事業運営の方向性を示します。

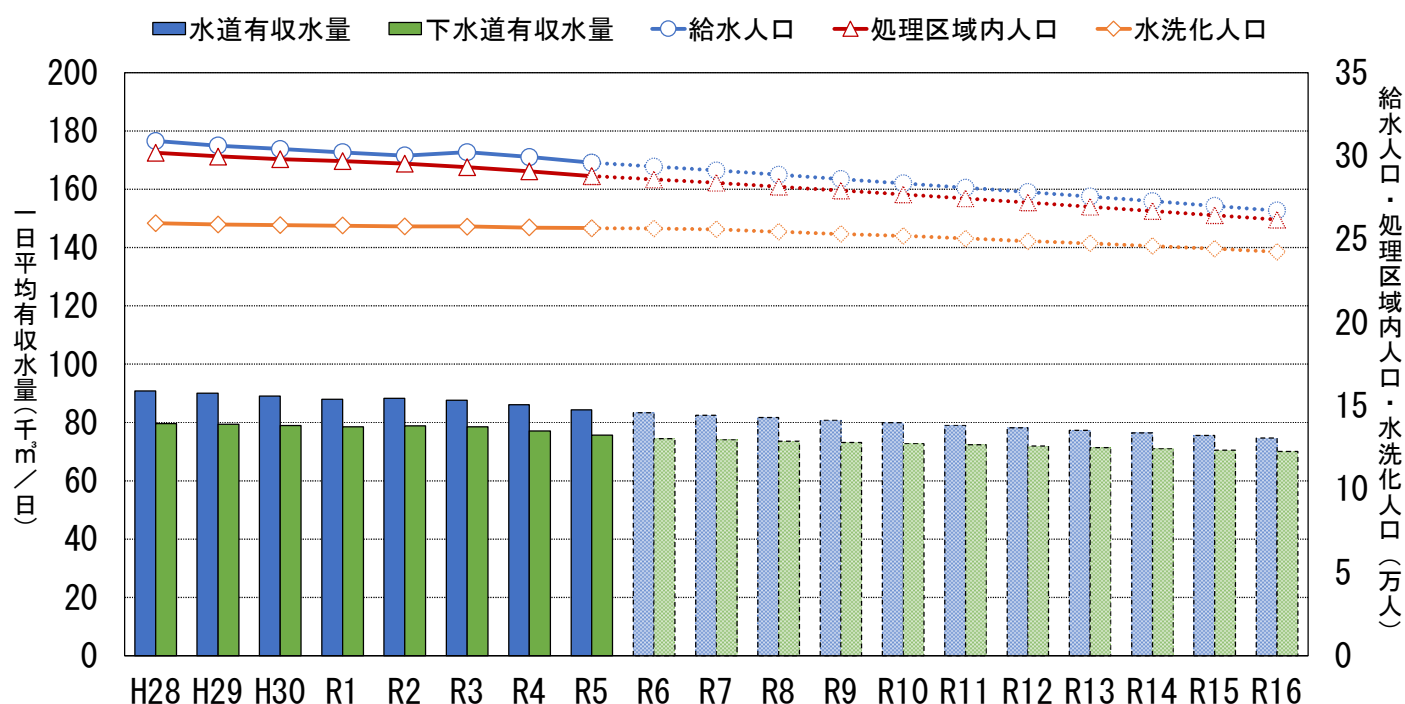
本計画のもと、直近5年間で実施する事業について、より詳細な事業計画を定めた「実施計画」を毎年度策定します。



基本計画	基本理念	本市上下水道事業の目指すべき姿
	経営の基本方針	基本理念のもとに目指す経営の方向性
	重点施策	経営の基本方針に基づく施策の方向性
	具体的施策	重点施策に基づく取組・事業の方向性
実施計画	取組・事業	施策達成のための取組・事業

● 水需要の将来推計

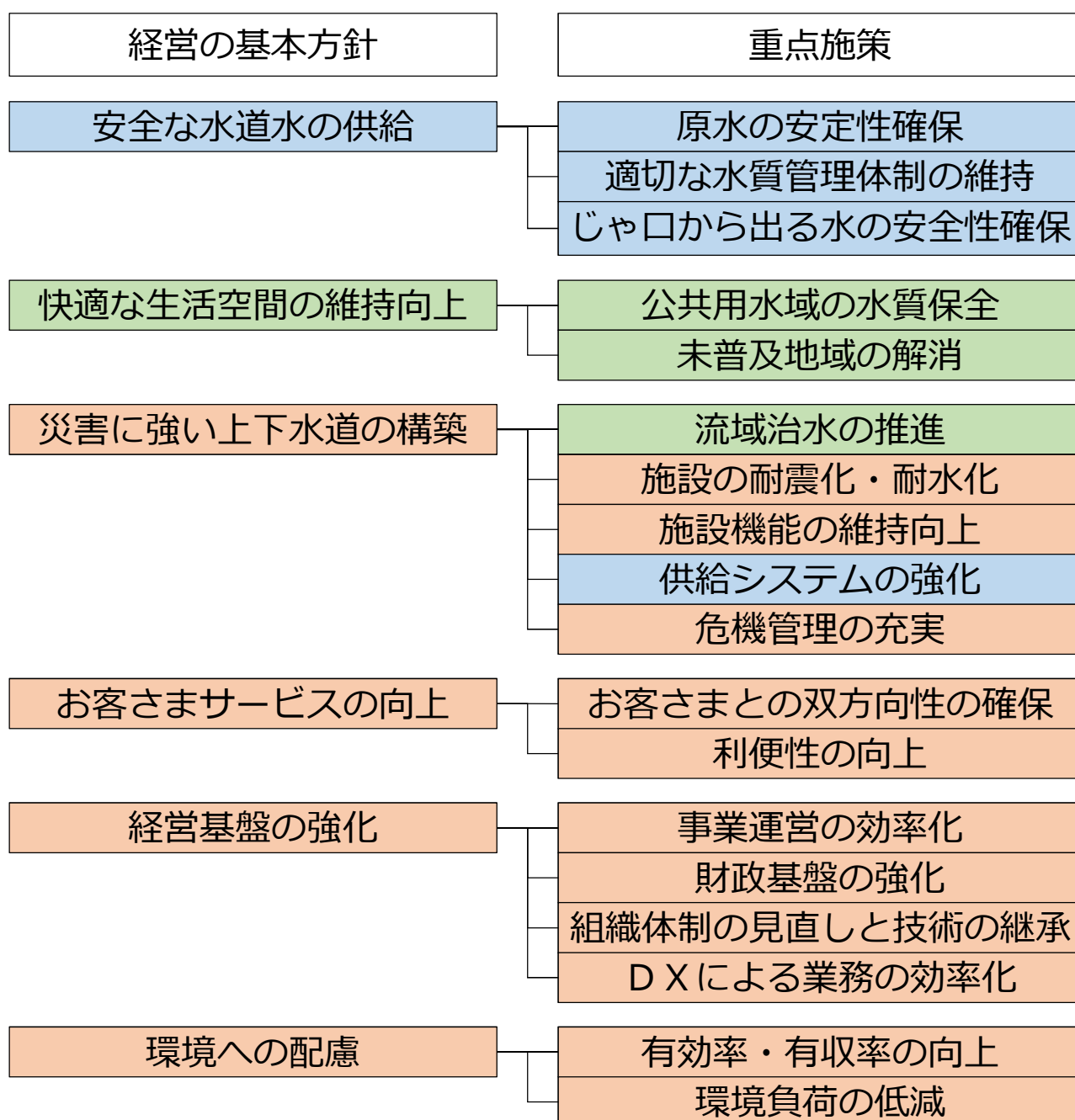
水需要は、人口減や節水型機器の普及などにより、今後も減少が続くものと予測されます。



●基本理念

「いつでも いつまでも 秋田市の上下水道」

今後も厳しさを増す経営環境の中、安定した事業運営のもと、お客さまに“いつでも”良質な上下水道サービスを提供できる機能を維持し、環境の変化に適切に対応しながら、“いつまでも”事業を継続していく必要があります。



青：水道事業関連 緑：下水道事業関連 赤：上下水道事業共通

●基本理念を実現するための施策

安全な水道水の供給

安全な水道水を安定的に供給するため、原水水質の監視や浄水の水質管理を適切に行います。

■ 仁井田浄水場等整備事業

老朽化の著しい仁井田浄水場について、取水導水施設の新設、粉末活性炭設備の導入、施設の耐震化、浸水対策のための盛土、非常用自家発電設備の整備など、**令和9年度内の供用開始**に向け、全面更新事業を推進します。



仁井田浄水場



(新) 仁井田浄水場の完成イメージ

快適な生活空間の維持向上

下水道の主目的である、衛生的で快適な生活空間をより多くの市民に提供するとともに、良好な水環境の維持向上を図るため、地域特性に応じた施設整備などを計画的に進めます。

■ 公共下水道整備事業・浄化槽整備推進事業

地下埋設物が輻輳している箇所などの整備困難箇所は、**最適な整備手法**を検討しながら整備を進めます。

様々な事情により下水道整備が困難な箇所については、下水道事業計画を見直して**市設置浄化槽**による整備を行うことも検討します。



下水道工事



市設置浄化槽工事

災害に強い上下水道の構築

上下水道施設は毎日の生活に必要不可欠であることはもちろん、災害などの非常時においても、できるだけその機能を維持することが求められることから、災害に強い上下水道の構築を推進します。

■ 流域治水の推進

令和5年7月豪雨を受け、国・県とともに策定した「水災害対策プロジェクト」に基づき、下水道の雨水幹線、排水ポンプ、フラップゲートなど、流域治水の根幹の1つである「**内水氾濫対策**」を重点的に推進します。



雨水幹線工事に使用するシールドマシン



フラップゲート

お客さまサービスの向上

お客さまが上下水道事業に望んでいることと、これからの上下水道事業が進むべき方向性に違いが生じないように、お互いの理解を深めながらお客さまサービスの向上に努めます。

■ お客さまとの双方向性の確保

広報紙や各種イベントの開催などにより、分かりやすくきめ細かな情報提供を行うとともに、アンケート調査などにより**お客さまニーズの把握**に努めます。



出前上下水道教室



水道ふれあいフェア

経営基盤の強化

人口の減少などにより、収益の減少が見込まれる厳しい経営環境においても、良質な上下水道サービスを継続していくため、より一層の事業運営の効率化と財政基盤の強化に努めます。

■ 財政基盤の強化

事業の優先度を考慮した事業量の平準化や経営状況の分析結果を用いた原価計算等に基づく適切な料金改定の検討など、新たな財源確保に向けた取り組みを強化し、**健全経営を持続**します。

■ DXによる業務の効率化

ドローン、衛星画像解析による漏水探知やマンホールポンプの遠隔監視システムなど、DXの推進により維持管理**業務の効率化**を図ります。



ドローンを活用した点検

環境への配慮

上下水道事業は、資源やエネルギーを消費する事業であることから、事業運営に当たっては、できるだけ環境負荷の低減を図るなど、環境に十分配慮します。

■ 環境負荷の低減

仁井田浄水場等整備事業の実施に当たり、**省エネ設備への更新**、**太陽光発電の導入**、浄水発生土の**天日乾燥の継続**などにより、環境負荷を低減します。



上下水道局川尻庁舎

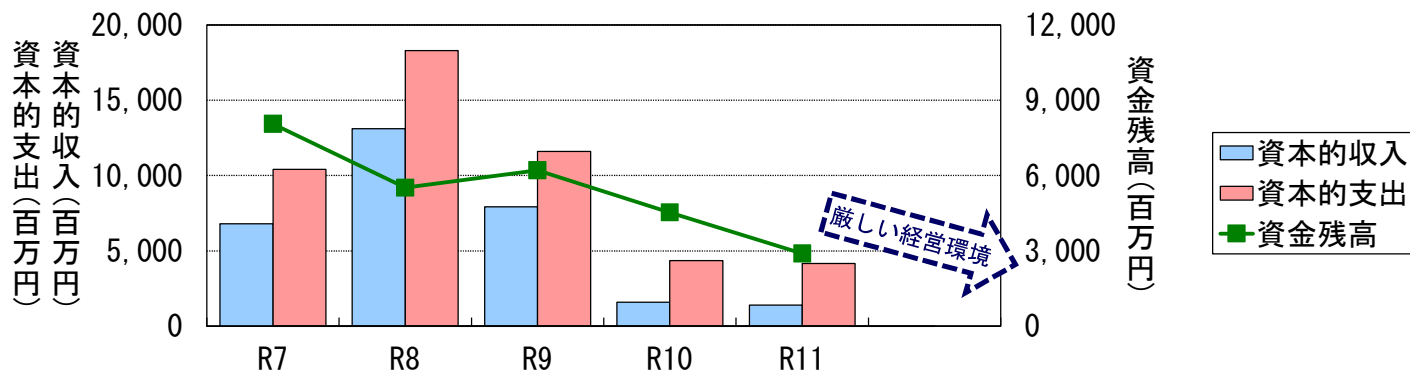
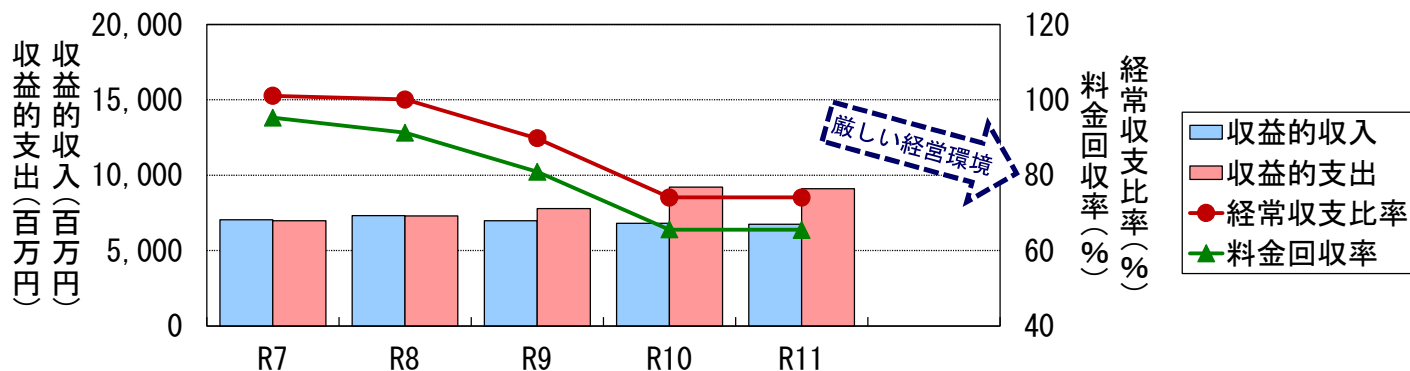


仁井田浄水場天日乾燥床

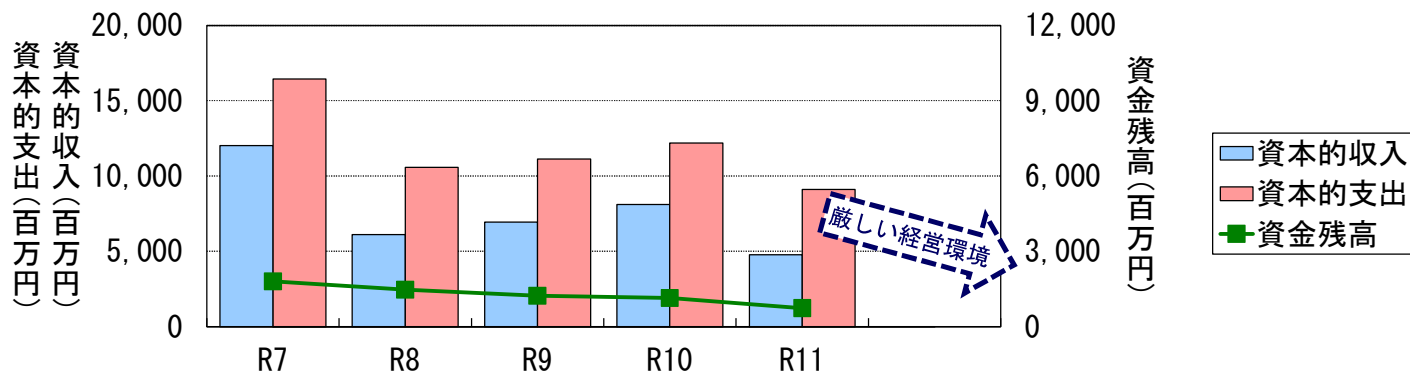
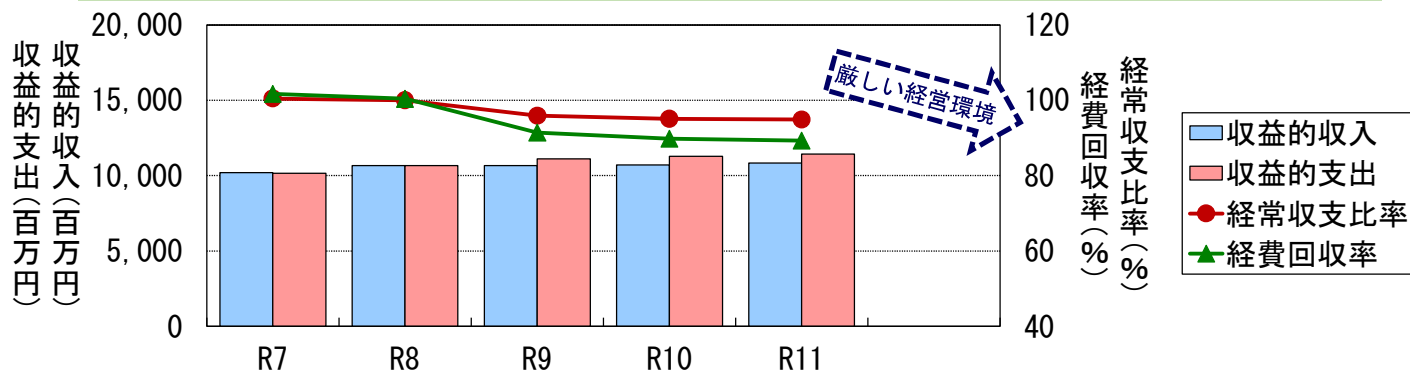
● 経営の見通し

水需要の減少に伴い、厳しい経営環境が続くものの、事業運営の効率化や財源の確保など、あらゆる企業努力を行いながら、持続可能な上下水道事業を運営します。

水道事業会計



下水道事業会計



●今後の上下水道の姿

人口・水需要ともに減少しています。

・水道

給水人口 [295,906人 → **280,899人** (267,137人)]

一日平均有収水量 [84,324m³ → **79,040m³** (74,672m³)]

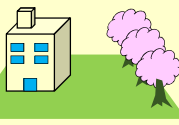
・下水道（農業集落排水事業など他事業も含む）

汚水処理人口 [287,851人 → **274,460人** (261,742人)]

一日平均有収水量 [75,643m³ → **72,343m³** (70,050m³)]

秋田臨海
処理センター

八橋汚水中継
ポンプ場



上下水道局



雨水幹線工事に使用する
シールドマシン

水災害対策プロジェクト
の推進により、雨水排水整
備率が向上しています。

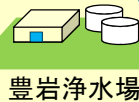
[50.7% → **50.9%**
(51.0%)]

老朽下水道管の改築が進み、下水道
管路改築実施率が向上しています。

[38.3% → **51.9%** (63.2%)]



更生後の下水管



豊岩浄水場



仁井田浄水場

水需要に対応した、適正規模な浄
水場に生まれ変わっています。



(新) 仁井田浄水場の
完成イメージ

下水道の整備がおおむね完了し、汚水処理
人口普及率が向上しています。

[98.9% → **99.2%** (99.4%)]



下水道工事



水道工事

水道管の更新・整備により、耐震化
率が向上しています。

[31.8% → **35.5%** (38.2%)]

公共下水道への接続などが進み、
効率化が図られています。

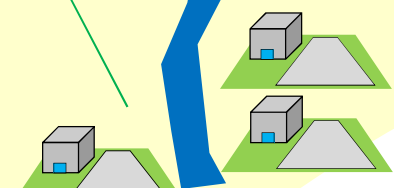
[12箇所 → **7箇所** (3箇所)]

配水管の整備や漏水調査等の効果
により、有効率が向上しています。

[93.7% → **95.5%** (95.5%)]



水道の漏水調査



農業集落排水処理施設

※ [] 内の数値については、令和5年度末実績→11年度末目標（16年度末目標）

秋田市上下水道局

総務課

電話：018(823)8434/FAX：018(824)7414

mail：ro-wtmn@city.akita.lg.jp